

# キャリアアッププログラム2017（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	企業金融の基礎	
副題	「キャッシュで経営判断」理論を身につけたいあなたのために	
受講対象者	企業の資金調達や財務的な意思決定などの理論について基礎から学びたい方、財務や経理とは関係のない仕事に従事しているが、企業金融（コーポレート・ファイナンス）に関心がある方などを対象といたします。	
講座概要	この講義では、企業金融、いわゆるコーポレート・ファイナンス（企業の資金に関するマネジメント）に焦点を当て、資金の流れを通じた企業の経済活動について考えます。資金繰りは、多くの経営者が直面する課題です。しかし、その意思決定の背後には、定量的な分析による経営実態の把握が不可欠な要素となることも少なくありません。また、これは経営者や財務部だけの問題ではなく、営業や一般の消費者にとっても重要な示唆を与えるものです。そこで、この「企業金融の基礎」では、企業価値の算定や投資判断を行う理論について学習しながら、経営者の意思決定プロセスの修得を目指します。	
到達目標	<p>(1) 企業金融の理論について学習したうえで、経営者の視点に立った合理的な意思決定を、財務的な要素を用いて行うことができる。</p> <p>(2) 企業金融についてあまり馴染みのなかった方が、その重要性を認識し、日常生活に役立てることができる</p>	
授業計画 および開講日	第1回 10/12(木)	企業金融の位置づけ
	第2回 10/19(木)	キャッシュフローの考え方
	第3回 10/26(木)	リスクとリターン
	第4回 11/2(木)	資本構成とコスト
	第5回 11/9(木)	現在価値の考え方と投資の意思決定
	第6回 11/16(木)	これまでのまとめとベンチャー・ファイナンス
授業の形式	座学	
授業の進め方	配布資料を使って、レクチャー形式で進めていきます。積み上げ式となる單元もあるため、毎回出席して頂けるとより理解が深まります。基本的に宿題はありませんが、出席できなかった回など、個別にフォローいたしますので、遠慮なくご質問ください。講義中に簡単な演習（計算）なども行いながら、理解を深めていきたいと思っています。	
教材などの追加負担	教材費の負担はありません。 ただ、どのようなものでも構いませんので、使い慣れた電卓をお持ちください。	
受講者へのメッセージ	“キャッシュ”“会計”“金融”というキーワードや“計算”など、不安を抱く方もいるかもしれませんが、複雑な数式などを用いずに、分かりやすい説明をしていきたいと思っていますので、リラックスして受講してください。また、会計やファイナンスの基礎知識も、できる限り身近な例から丁寧に復習いたします。もし、分からないところや疑問が生じた場合には、立ち止まらずに、お気軽にご相談ください。	
講師紹介	<p><b>幸田 圭一朗（こうだ けいいちろう） 経済学部 経営学科 助教</b></p> <p>専門は、コーポレート・ファイナンス、ベンチャー・ファイナンス。福岡県生まれ。2014年3月立命館大学大学院経営学研究科博士課程後期課程単位取得退学。同年4月より広島経済大学経済学部経営学科助教。主な研究テーマとして、ベンチャー企業の資金調達やIPO市場の分析などを行っている。元NPO法人Japan Venture Research 理事。中国経済連合会 人材育成専門部会 メンバー。</p>	